

みなみいせ 2013

6

28号

2013.11.1
議会だより

収穫 実りの秋

主な
内容

平成25年 第3回
9月定例会……………2～3
一般質問……………4～15
まちかどツイッター…16～17
みんなでやっとなで～ ほか…18

発行／三重県南伊勢町議会
〒516-0194 三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3057
編集／議会広報特別委員会

平成25年 第3回定例会

9月10日から13日の4日間、第3回定例会が開催され、25年度一般会計予算をはじめ、6件の補正予算案、条例の一部改正など5件の条例案、財産の取得について3件、工事請負契約の締結1件、請願6件、発議7件が上程され、いずれも可決されました。また、一般質問では12人の議員が質問にたちました。

議案

- 平成25年度南伊勢町一般会計補正予算(第4号)
- 平成25年度南伊勢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成25年度南伊勢町介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成25年度南伊勢町下水道事業会計補正予算(第2号)
- 平成25年度南伊勢町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成25年度南伊勢町病院事業会計補正予算(第1号)
- 南伊勢町税条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町デマンドバス条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 南伊勢町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 鳥羽志勢広域連合規約の変更に関する協議について
- 財産の取得について
- (消防団相賀浦・神前浦小型動力ポンプ付軽四積載車)財産の取得について(南伊勢町防犯照明安心灯)
- 工事請負契約の締結について
- (下水道事業(中津浜浦・船越地区)管路施設工事)財産の取得について
- (塵芥処理車(プレスパッカー車))

※全員賛成

報告

- 健全化判断比率について
- 資金不足比率について

請願

- 消費税増税を再検討する意見書の採択を求める請願
- (委員長報告は採択)

全員賛成

- TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への参加に反対する請願
- (委員長報告は不採択)

賛成多数

反対議員

- 沢村圭也
- 西 則孝
- 中山 盛
- 岡田和夫
- 手塚征男

- 義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める請願書

全員賛成

- 「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める請願書

全員賛成

報告

- 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書

全員賛成

- 防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める請願書

全員賛成

発議

- 道州制導入に断固反対する意見書
- 消費税増税の再検討を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書
- 「教職員定数改善計画」の着実な実施と教育予算拡充を求める意見書
- 保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書
- 防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める意見書

認定

- 特別委員会の設置について(議会改革特別委員会)

※全員賛成

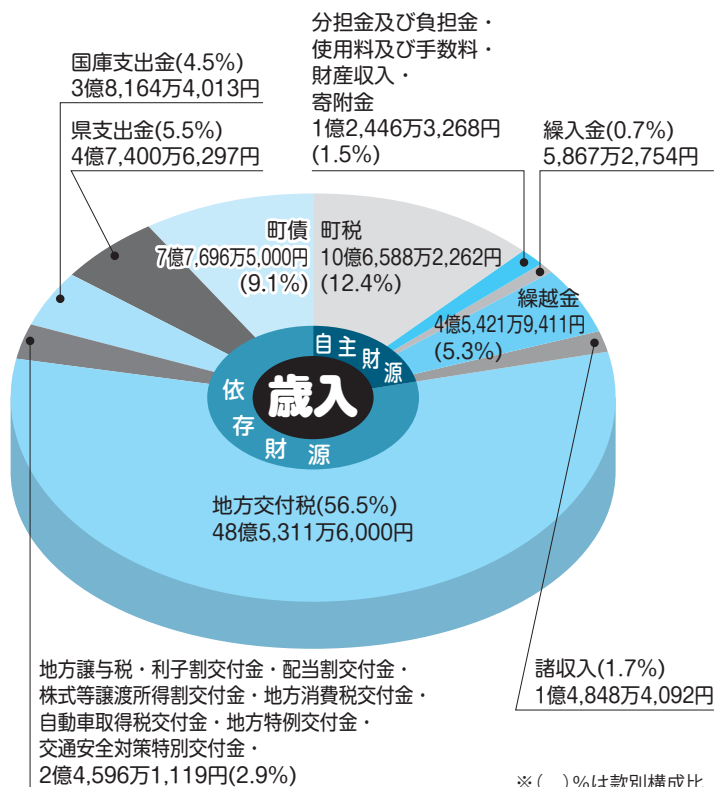
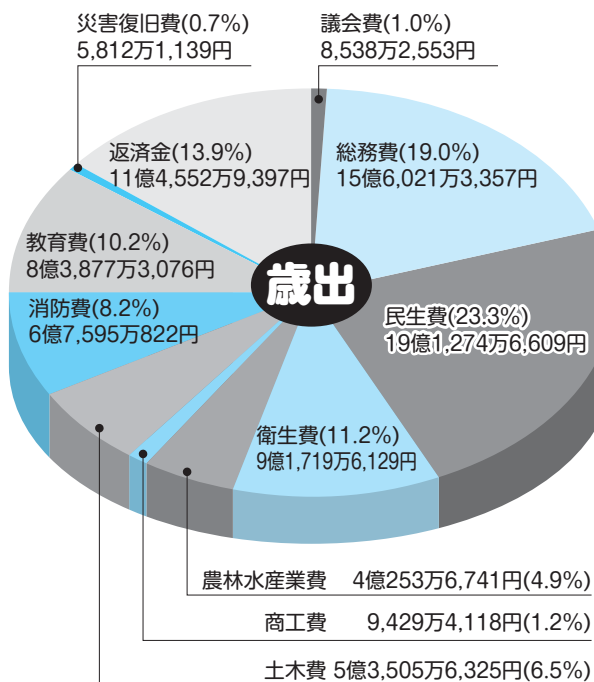
- 平成24年度南伊勢町一般会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町介護保険特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成24年度南伊勢町病院事業会計決算
- 平成24年度南伊勢町上水道事業会計決算

※各常任委員会付託

歳出 82億2,580万266円

平成24年度 一般会計決算

歳入 85億8,341万4,216円



※()%は款別構成比
※決算資料より

補正予算 主な質疑

減額の理由は

問 議員 財源内訳で県の補助金1,500万円の減額理由は。

答 防災課長 県の総額が決まっています。町に配分される県費を検討し、ソーラー照明・資機材などに充て、避難路整備には他の起債が使えという事で県補助金を減額した。

工事の説明を

問 議員 神原園の避難路危険施設解体撤去工事1,688,000円についての説明を。

答 福祉課長 避難路が非常に狭く重機が入らない。また、瓦などを分別するのに多くの作業が必要となるため多額となった。

調査の目的は

問 議員 自主運行バス乗降調査委託料の目的は。

答 住民生活課長 平成26年以降にむけて町営バスの適正な運行路線や運行ダイヤの検討を行い、デマンドバス・町営バス・公共機関バスが連携する地域の公共交通ネットワーク化を図っていくことが必要であることから行うものである。



公共交通ネットワーク化にむけて

購入の経緯説明を

問 議員 発泡スチロール減容器購入の経緯説明を。

答 水産農林課長 各漁港の空き地に廃棄されたフロートが何千本と野積み放置されており、津波・高潮などの災害時に二次被害をひきおこす恐れもある。漁協から処理の要望があり、検討した結果、購入費を計上した。

内容説明を

問 議員 見本市出店等の補助金60万円に対する内容説明を。

答 観光商工課長 商談の場でもある見本市の首都圏での出店料が高額で、補助の要望がある。今回、町内に事業所を持ち、1年以上継続して事業を営んでいる事業者に出店料の2分の1以内の補助で上限20万円までとして3件分計上した。

療養病棟の再開は

10月1日より再開する 町長



山本 芳隆 議員

問

町立病院の療養病棟を10月より再開するとのことであるが、見込みは。また、病床数や経営状況の見通しは。

答

町長 昨年4月から休止していた療養病床は、10月1日より再開する。当面の運用は看護配置の関係上、療養病床32床、一般病床25床とする。また、これに伴う経営状況は、病床稼働率を軌道に乗せるまではしばらく厳しい状況が続くと考えている。



再開された療養病棟（町立病院）

問

当町は著しく高齢化が進んでおり、介護施設の整備が急務である。特別養護老人ホームの整備見込みは。また、下津浦で町内の開業医が計画している特養への支援内容は。

答

町長 広域型の特別養護老人ホーム60床1施設、地域密着型特別養護老人ホーム29床2施設を計画。県が公募する広域型には、1件の応募があり、70床の計画として町長の意見書を添えて県へ進達をした。また、地域密着型は、現在、整備に至っておらず、計画を変更して整備する予定。町からの支援としては、現在、申請のある案件の開発許可や県との調整、また財政的な支援も検討中である。

介護施設の整備を急げ

整備する計画を進めている

町長



安心な老後を



岡本 眞 議員

町政運営の重点は

町政の刷新と国道260号の整備

町長

問

4年間の町政運営で重点的に取り組んできたことは。そして、その成果は。

答

町長 「町民起点のまちづくり」を

基本理念に4年間町政運営を行った。特に重点的に取り組んだのは、役場の行政体質改革を含む町政運営の刷新である。職員が町民の皆さんの立場に立って物事を考えられ、元気に業務に取り組む姿が見られるようになった。また、政策面では、国道260号の整備に力を入れ、南島メディカルセンターやデマンドバスの整備、子育て支援、水産業の活性化、防災対策などに取り組んできた。さらに、町政説明会、地区懇談会を38地区対象に実施し、毎年各地区で課題や町政へのご提案を聞かせてもらい、町政運営に大きな参考となった。



熱い地区懇談会

地域防災計画の現状は

見直しを行っていく 防災課長

問

当町の地域防災計画はどのような工程で作成されるのか。また、議会の意見はどの時点で聞くのか。

答

防災課長 本年度より地域防災計画

の見直しを行っていく。(株)日本開発研究所と契約し、現在、今後の計画策定業務の進め方について協議を行っている。素案がまとまり次第、議会に報告するように考えている。

若者定住促進プロジェクトに注目

様々な施策に取り組み促進させる 町長

問

少子高齢化の打開策として若者定住促進があるが、本町には若者定住促進プロジェクトがあり、今までになかった取り組みとして議会も注目しているが、今後の方策は。

答

町長 現在、総合行政として各課の施策に位置付け、それぞれ連携・協力する中で取

り組みを進めている。昨年立ち上げた若者定住促進プロジェクトで各検討ワーキンググループから68の提案を挙げてもらい、現在、整理中である。町民と役場の協働ワーキングにおいても企画を実施したり、イベント情報を発信したりして、婚活事業など、さまざまな取り組みを予定中である。



プロジェクトの成果発表



東 伊久雄 議員

国道260号の整備は

木谷工区は

平成27年度完成見込み

町長

問

道路は町民の生活に欠かせないものであり、災害時においても生命線となる。若者の定住対策にとっても重要である国道260号の整備状況は。

答

町長 木谷工区のバイパス工事は、事業費も数十億円を見込んでおり、予算的にも複数年の工事となる。用地買収は完了しているので後は予算確保が重要となっており、拡幅区間の法面拡幅工事も含め平成27年度予算において完成を見込んでいます。「南島バイパス第2工区（槌柄・賛）間」の工事は平成26年度予算による完成が見込まれ、国直轄工事の錦峠の工事は、長さ130mの橋の橋台、橋脚それぞれ一基が完成しており、平成26年度事業で完成予定。

進む国道整備（木谷工区）



今年度の獣害対策は

昨年と同様に進める

水産農林課長

問

農業振興について衰退し続ける現状を打開すべく、さまざまな政策が本年度も実施されているが、今年度の獣害対策への取り組みは。また、『みかんの学校』が開催されているが、目的と内容は。

答

水産農林課長

昨年度に引き続き

柵設置事業の推進を行っている。

駆除と防獣の両面から獣害対策を進めている。駆除としては実施隊による大量捕獲や、猟友会員の方々による積極的な駆除を実施している。防獣については、順次地区にて研修会の実施、恒久『みかんの学校』については、新たなみかん栽培の担い手を育て、果樹産地振興を図る目的で開校。みかん農家で組織された団体を主体として南勢産地協議会とともに開催し、年4回講義と実習を行う。



一網打尽（サークルM）



岡田和夫 議員

25%カットは事実か

事実として存じている

町長

問

今年6月支給の社会福祉協議会職員の夏季一時金が25%も

カットされたと聞くが、それは事実か。事実であればその原因は。この措置について、町長はどのような対応をしたのか。

答

町長 事実として存じている。原因は社協介護事業利用者の減少、国策により平成21年度と24年度には介護報

酬が改定され減収となつたことが挙げられる。また、人件費も定期昇給があり、毎年多額の増額が必要でコストが増大する結果となった。会長・事務局長からも状況報告を受け助言も行っている。

社協は地域福祉の中核的な社会福祉法人としながらも、民間団体としての位置づけにあり、町としてできることは助言であると考えている。



地域福祉の中核を担う

問

3年前、五ヶ所小学校体育館屋根の改修工事を行ったが、アスベストを含んだ古いスレート屋根がそのまま天井裏に残っている。現在、校舎の改修工事であるが、健康被害の恐れがあるアスベスト入りスレート屋根は取り除いてはどうか。

答

建築専門官 健康被害が危惧されるのは吹き付けアスベストであり、五ヶ所小学校体育館のスレート屋根には吹き付けアスベストは使われていない。文部科学省の調査にも「一切使われていない」と報告もしている。五ヶ所小学校体育館は耐震診断・耐震補強計画を実施しており、その結果、体育館自体に新築と同レベルの耐震性能があることが分かっている。

大丈夫か 体育館

安全性には問題ない

建築専門官



安全性が保たれた五小体育館

その他の質問

●老人保健施設について

高台移転は

喫緊の課題として

町長



沢村圭也 議員

問 町立病院の建て替え時期・場所・建築面積・材質などの考え

答 町長 高台新築移転は、老朽化も相

まって津波対策としても喫緊の課題と考えている。移転時期は、用地確保などの問題もあり、現在のところ明確ではないが、できるだけ早く移転する予定。移転先候補地・規模は現在検討を進めている。



早期の高台移転を願う

問 現在、地震で崩れそうなき家に対して、行政としてのどのような手立てを考えているのか。

答 町長 地域住民の環境保全、安全で安心な暮らしの実現を目的に現在『空き家等の適正管理に関する条例』の制定を進めている。

その他の質問 ●二次避難所について

空き家対策は

条例の制定を進めている 町長



安全・安心な暮らしを



田中喜一郎 議員

振興策は

仕組みづくり

町長

問

約4年間の産業振興対策を振り返って、取り組んできた振興策の進捗と今後の課題は。

答

町長

本町の地域の分野の産業振興対策にもきめ細かく取り組んできた。今後の課題としては、事業者が個々にはなく、異業種であってもお互いに連携していくことが大切だと思う。



進むブランド化

利用計画は

見本市を予定

町長

問

「三重テラス」の利用計画は。

答

町長

11月25日から3日間、関係機関と協働し、首都圏での販路拡大を目的に『南伊勢町物産見本市』の開催を予定している。首都圏の飲食業者や物産バイヤーを招待し、本町の物産の知名度アップと商品の良さを知っていただき、クチコミを広げる場や商談を行っていただく販路拡大の場として活用していきたいと考えている。



テラス利用で知名度アップを（東京都）

廃船の一掃を急げ

国・県に要望を

町長



中山 盛 議員

問

町内各港内・湾内には廃業や破損などにより、現在使用されず係留されている船舶が多数あると思うが、これらの廃船を補助事業により一掃してはどうか。

答

町長 町内の各港や湾内には全体で約160隻ほどが放置さ

れた状態にあり、これらの廃船が、津波などの災害時に港内や湾内に流出し、二次災害を引き起こすことも考えられる。県にも補助事業で対応できないか情報提供をお願いしている。今後も国・県に対し補助事業創出の要望活動を行っていきたい。



解体処理を待つ廃船

問

南勢・南島両図書室それぞれの開設年月と利用状況は。現在の運営と、教育委員会のかかわりについて今後の目指す方向性は。

答

教育委員会事務局 長

町民文化会館にある『みなみいせ図書室』は昭和60年から、ふれあいセンターなんとうの『なんとうふれあい図書室』は、平成24年11月から開館している。昨年度『みなみいせ図書室』は2,207人が利用し、3,248冊が貸し出され、『なんとうふれあい図書室』は、12月からの4ヶ月間で264人が利用し、429冊が貸し出されている。運営業務は『NPO法人みなみいせ市民活動ネット』に事業委託していて、毎月1回の図書の会議には教育委員会も出席し、意見などを述べている。今後の目指す方向性は一言でいえば「手づくり図書館の推進」で、地域の生涯学習の場となることを目指している。

図書室の利用状況は

生涯学習の場となることを

教育委員会事務局 長



新しくなったみなみいせ図書室



山本周也 議員

どうなっている高齢者訪問事業

積極的なかわりを 医療介護対策監

問 平成24年度において高齢者訪問事業が実施され、本年度も引き続き行われている。事業経過と成果および問題点は。

答 医療介護対策監 厚生労働省の補助事業として事業採択され、医療保険課と福祉課で連携して事業開始となった。アンケートに回答していただいた方には、町全体のまとめと個人の結果をお届けした。相談を待っているだけでなく、こちらから積極的なかわりを持つようにしなければとあらためて実感した。



朝一番のミーティング（福祉課）

問 本町の大きな課題の一つが、町立病院の高台移転とその新築と考える。そのことに関する基本的な考えと建設費用の財政措置は。

答 町長 老朽化と相まって津波対策としても喫緊の課題とされている。移転時期、移転先、規模の検討を進めている。構想では新病院は、保険・医療・介護の一元的な運用の拠点施設となる。建設費は、病院建設基金や補助金、過疎債などの有利な起債などを活用し、建設計画が明確になった時点で予算計上を予定。

将来ビジョンの早期提案を

二元的運用の拠点として

町長



望まれる高台移転（町立病院）

その他の質問

- 特別養護老人ホーム整備計画について
- 無形民俗文化財の映像による記録化について
- 町行政改革推進に関する取り組みについて

人口減少にどう向き合うのか

総合行政で

町長



西 則孝 議員



この若い力を（運動会）

問

本町の人口減少防止施策について、町長は何を重点施策とするのか。

答

町長 人口減少を起因とする社会生活上の諸問題、極端な少子高齢化による地域活力の低下などへの官民あげての緊急な対応策が必要と考えている。現状を

しっかり受け止めて、今まで以上に人口減少対策、特に若者定住促進を重要政策に位置づけ、産業振興をはじめ雇用対策、若者住宅対策、子育て支援、教育環境の充実などあらゆる施策を総合行政として取り組み、推計どおりにならないまちづくりを進めていきたいと考えている。

獣害対策は

地区と連携して捕獲を

町長

問

獣害防止対策として、内瀬地区にある恒久柵の効果と問題点は。

答

町長 柵の外からの有害獣の侵入についてはほぼ無くなったが、設置前から柵の内側に生息していたイノシシ、シカによる被害は見受け

られる。本年度から捕獲檻購入費補助を行うので、制度を活用していただき地区と連携し捕獲作業を進めたい。問題点は設置延長が長いうえに、設置場所が急傾斜で、車での見回りなどが大変なことや、管理補修が必要な箇所を見過ごしてしまうことなど。

その他の質問

- 地域資源を生かした産業起こしについて
- 移住の促進について



効果は大



手塚 征男 議員

1期4年間に振り返り

諸問題の解決に努めた 町長

問 本町が抱えている「公金横領」「避難場所の整備」などの諸問題について、いかに対応してきたか。

答 町長 公金横領問題

は時効の重みや時間経過による証拠の散逸などを考えると、これ以上の真相究明は困難と考え、任意の請求は断念するとの結論に至った。今後は顧問弁護士と相談しながら、損害の回復に最善の方法を模索していく。

一次避難場所はほとんどの地区で整備が完了している。二次避難所は一部に大型の倉庫を設置し、避難所運営に必要な物品を整備していく。保育所・老人施設などは、災害への対応を最優先に、高台移転を含め慎重に進めていきたい。



有事に備えて

問

南島メディカルセンターの診療所部門・老健施設部門の平成24年度決算における経営状況全般はどうか。

答

医療介護対策監

平成24年度事業報告によれば、患者数はほぼ計画どおりだが、診療単価の落ち込みにより外来収入は計画の89%で

南島メディカルセンターの状況は

質の高い診療を目指す

医療介護対策監



地域医療の中心

あった。デマンドバスの乗り入れなどによる利便性の向上、胃腸科外来の開始、医療機器の更新など、患者の医療ニーズの把握にも努めている。診療所の入院・老健施設の入所は、入院15床、施設29床の合計44床、入院・入所者数は合わせて1日平均42.5人となっている。今後の経営安定のためにも、地域ニーズの把握にとり、質の高い診療所として、医師・看護師の確保、訪問介護・リハビリの充実をはかり、訪問診療などの導入に向け、協力しながら運営していく。

その他の質問

● 福島第一原発の汚染水の危機的状況について



掛橋 靖 議員

デマンドバスの課題は

利便性の向上へ

町長

問

デマンドバスの運行は、町民の皆さんにとって、欠く事のできない身近な交通手段となり、喜んでもらっていると思うが、始めたばかりの事業なので運行において「予約が取れない」

「待ち時間が長い」「車イスを持ち込みたい」「停留所を増設してほしい」などの町民の声が聞かれるが、把握はしているか。また、今後の事業の方向性は。

答

町長 町民の苦情・要望情報は何かと聞いている。予約待ち時間の改善について、オペレーターを2人にし、適正なルートの選考など効率の良い運用を考えている。また、車の買い替え時には車イスの持ち込みのできる車の購入、乗降位置は区などの要望に可能な限り対応していきたい。さらに、町営バスとの連携・役割分担を含め、より良い利便性の向上を計り、町民の生活の質を高めたい。

住民の足として



問

三重漁連、外湾漁協によって事業化された神前浦養殖マグロが3年目を迎え初出荷されるが、マグロを活用した漁村振興・まちづくりをどのように考えるか。

答

町長 マグロを活用したまちづくり事業は、神前浦地区振興産地協議会を主体とし『伊勢マグロ』を核とした地域振興を図っていく。マグロの料理メニューの開発を行い、神前浦地域の食堂・民宿で「低価格で新鮮なマグロが食べら

マグロによるまちづくりは

地域活性化へ期待

町長



漁村振興の夢のせて

その他の質問

●南海トラフ巨大地震への備えについて



林 孝充 議員

火葬場建設は

同意が必要だが

町長



現在の火葬場予定地

問

火葬場建設について第1回定例会でも聞いたが、半年が過ぎたその後の計画はどのように進捗したのか。

答

町長 『南伊勢町火葬場建設事業基本計画』を作成し、建設委員会では様々な検討を重ね、全体計画のうち施設配置計画が決定した。法律により近隣住民全員の同意が必要だが、今のところ全員の同意がいただけない状況。今後、同意が得られれば、測量・調査・設計などに着手していきたい。

問

南海トラフ巨大地震による被害の減災に向け、避難路整備をはじめ色々な取り組みの現状は。また、今後の取り組みをどのように進めていくのか。

答

町長 平成23年度に、一次避難場所を海拔20m以上に見直し、240箇所の一次避難場所と避難路の整備を行った。今後も必要に応じて整備していく。また、避難場所へのソーラー照明の整備も順次進め、本年度からは停電になってもその後2時間程度点灯を続ける『安心灯』を避難場所の目印になるよう設置していく。

どう進めるのか防災対策

ソーラー照明と安心灯を

町長



安心の道しるべ

ツイッター

両親（りょうおや）の面倒が．．．

町内で妻と知り合って結婚。私たち家族は親とは別に小さい家を立てて生活しています。私の母親は近くで一人暮らし、義理の母も車で30分くらい離れたところで一人暮らししています。両方とももうすぐ80歳と高齢で、なんとか今は自力で暮らしてくれていますが、風邪をひいたり、腰やひざを痛めたりした時は大変です。私は海に出なくてはならないし、妻も働かなければいけません。早朝の暗いうちからご飯をつくりに行ったり、夜遅くにお風呂などの面倒を見に行きます。私たちも50歳過ぎなのでこれからのことが心配です。

50代男性



気になるサイレン

最近、救急車のサイレンをやたら耳にする機会が多くなった気がします。近所の誰だれさんが倒れたとか、何処どこ病院に運ばれたとかを、後で聞いたりします。みんな私と同じ70代以上の高齢者とのことです。息子夫婦が町内に住んでいますが、普段は一人暮らしなので、自分に何かあった時のことを考えると心配です。お陰様で、まだまだ身体が動くので生活には不自由してませんが、健康だけには気をつけたいです。

70代女性

子どもを町内へ呼び寄せたい

独身の30代の息子が東京の方で契約社員として長く働いています。お給料も安く、アパート代と食費で全部飛んでいくそうです。それだったら、こっちで何か職をみつけて、一緒に住んで欲しいと常々願っています。役場へ行けばそのような職の情報をもらえれば助かります。

60代女性

あなたもつぶやきませんか？

多くのご意見、ご協力を頂き、
ありがとうございます。

ご意見がございましたら
200字程度のものをファックスまたは
郵送で議会事務局までお寄せください。

〒516-0194 南伊勢町議会事務局宛
FAX 0599-66-2164

まちかど

遊具管理をしっかりと

愛洲の館で子どもを遊ばせようとしたら、遊具が雑草におおわれ、遊べませんでした。管理をしっかりとよろしくお願いします。

20代女性

子どもたちの笑い声が...

孫が今年ふれあいセンターで始まった放課後児童クラブに通っています。最初は通うことに反対しましたが、孫が楽しみに通っている姿や、お迎えに行くたびに他のお友達と楽しく大騒ぎしながら遊んでいる姿を見て、とてもうれしく思います。みてくれている先生も一生懸命で、本当に安心していきます。ありがとうございます。

60代女性

忘れないでほしい

南海トラフ巨大地震の被害想定が出されました。私たちの住んでいる地域には一次避難場所まで15分以上かかる人が大勢います。わが家にも年寄りがいますので、いざ発生したらどうすべきかを家族でよく話し合いますが、いつも「近くに避難タワーのようなものがあればいいのに」というところで話が止まってしまいます。

今、まちでは避難所の見直しや、二次避難所の備蓄品などいろいろなことを進めてくださっていますが、避難所までの距離が遠く、早く安全なところへ逃げられないため、毎日不安な日々を送っている住民がいることをどうか忘れないでください。

40代男性



みんなでやつとるで～

町内のがんばっている人を紹介します！



五ヶ所湾 SUN！3！サンデー！ふれあい市の会

設 立 平成 15 年 会員数 25 事業所・団体

私たちは、毎月第3日曜日に、青空市『五ヶ所湾SUN！3！サンデー！ふれあい市』を開催しているグループです。町民文化会館駐車場で、主に町内で採れる農林水産物や特産品を販売しています。私たちは単純に物を販売するだけでなく、生産者と消費者が顔を見て会話を交わ

す機会がたくさん増えることで、いろいろ交流が生まれ、それがやがては現役世代のみならず、子供たちの育成や、高齢者の生きる活力づくりにつながる事を夢見て、これまでがんばってきました。おかげ様で「ふれあい市」開始から11年目をむかえ、参加する会員も当初の15事業所・団体から徐々に増え、現在は25事業所・団体で活動しています。さらに一度南伊勢町を離れた若い人たちが帰ってきて後継者となり親子で一緒に「ふれあい市」をより一層盛り上げてくれるようにもなりました。会員の年齢構成は20代から80代で職種もさまざまです。また、地元出身者のみならず都会から南伊勢町に移り住み、畑を耕したり、自然を満喫したりし、逆に南伊勢の魅力に住民に再認識させてくれる会員さんもいます。そんな会員さんたちが月1回集まって話し合いをし、イベントやスケジュールを決定していきます。その結果、会員同士の相互理解も深まり、よい信頼関係ができこれまで「ふれあい市」を11年も続けることができたのだと思います。

「特産品を使った料理のふるまい」などのイベントでは力まかせの若い者にまけない高齢者のテクニックに感心したり、若い人の行動力に目を細めたり、会員同士も和気あいあいと「ふれあい市」を楽しんでいます。今後も私たちの活動が地域の元気づくりのお役に立てるようがんばりたいと思います。



募 集

議会だよりでは町のがんばり屋さんを募集しています。自薦他薦は問いません。どんなことでもかまいません。 ※下記の議会事務局まで

議会広報特別委員会

委員	委員長	委員
岡本 東	掛橋	林
山本 伊久雄	靖	孝充
芳隆 眞		

議長 上村 久仁

議会を傍聴しませんか

12月定例会が開催されます。
開催は12月10日～12月17日の予定です。
ぜひ傍聴してください。
(当日、総務課で受付をしてください)



編集後記



新聞の日付が毎朝変わるように、時の流れは私たちの意思とは関係なく、淡々と日々の暮らしを刻んでいきます。気がつけば今年もあと2カ月となりました。少し早いですが、振り返れば天候に振り回された一年ではなかったでしょうか。

私たち議会は、9月定例会にて議会改革特別委員会を設け、議員としての立場を再検証し、町民の皆さんの負託に応えられるように、議会機能強化を図っていきます。

議会だよりについてのお問い合わせなどは、議会事務局までご連絡ください。

TEL 0599-661781
FAX 0599-662164